

あおぞら 第57号

感謝 生かされる心 寛容 信じあう心 互譲 たすけあう心

地域との連携

兵庫大学附属須磨幼稚園

平成28年7月1日



臨海保育（須磨海浜公園）

平成28年7月5日



プール開き

平成28年7月27・28日



宿泊保育（六甲自然の家）

平成28年8月2日



西須磨小学校のプールにて

平成28年8月3日



ファミリーガーデンでの収穫

平成28年9月10日



敬老参観「お孫さんとの集い」

兵庫大学附属加古川幼稚園

平成28年5月31日



県立農業高校と栽培実習

平成28年7月19日



国際交流

平成28年7月25・26日



お泊り保育（大学5号館）

平成28年8月4日



納涼保育（ジャブジャブ池にて）

平成28年9月10日



敬老参観日

平成28年9月17日



平岡中学校運動会に参加

「睦学園コンソーシアム」事業報告

◆ 9月3日 睦学園キッズコンサート開催! ◆

9月3日(土) 睦コンソーシアム事業の1つとして、「睦学園キッズコンサート」を加古川ウェルネスパーク アラベスクホールで開催しました。

334人のお客様の中、兵庫大学吹奏楽部、附属須磨ノ浦高等学校吹奏楽部、神戸国際中学校生、附属加古川幼稚園児の総勢133人が出演し、日頃の練習成果を吹奏楽や合唱をそれぞれのステージで披露しました。

合同ステージでは、出演者と会場のお客様が一体となり、出演者はもちろん、会場のみならずとも心が「和み」、そして「和らいだ」ひとときとなりました。



「平成28年度 大学と地域との連携推進懇談会」を開催

8月8日(月)に、「平成28年度大学と地域との連携推進懇談会」を開催しました。

当日は、高等学校、幼稚園、保育所、医療系実習施設、教育委員会、行政機関の職員、経済界および本学の関係教職員の約210名が参加しました。

初めに主催者挨拶として、渡邊東理事長および河野真学長から挨拶があり、来賓挨拶では、岡田康裕加古川市長から「大勢の参加があり、兵庫大学との地域連携への関心の高さが伺われる」というお話をいただきました。



第一部では、田端和彦副学長(研究・社会連携担当)から本学の取り組み状況を報告し、学生による取り組み事例発表では、経済情報学科の「ため池ハザードマップ：寺田池を事例として」、健康システム学科の「ロコモティブシンドローム予防から高齢者の健康を学ぶーヘルスプロモーションの取り組み」、看護学科と社会福祉学科の共同発表「地域を支える 認知症者とその家族の生活支援のために私たちができること～看護・社会福祉学科合同授業によるグループ学習からの学び～」、こども福祉学科の「フィンランドと日本の幼児教育」を発表しました。

第二部では、徳島県神山町からNPO法人グリーンバレー理事長大南信也氏をお招きし、神山町での地方創生を事例にご講演いただきました。講演会では、「創造的過疎から考える地方創生」をテーマにNPO法人グリーンバレーの軌跡、成功体験の共有、アイデアキラ撃退法、前例がないなら作ってやろうという地域創生に動き出したお話をいただきました。

会場には、各学科の専門分野を生かした教育成果を紹介するブース展示を設け、参加者の皆様に「本学の学び」に触れていただくことができました。

本学の活動を地域の皆様にご理解いただくとともに、地域の皆様と学生、そして本学との連携の可能性を確認できるよい会となりました。

本懇談会は、長谷川加古川商工会議所会頭挨拶後、出席者の方々と和やかに懇親を深めました。また、神戸新聞と毎日新聞に掲載され、「学生は防災や介護予防など、社会的な課題について研究成果を発表した」「取り組みを記録したパネル、看護や介護が必要な人でも使いやすいように工夫された生活道具なども展示され、学生が来場者の質問に答えていた」と取り上げられました。



平成28年度 稲美町と兵庫大学の官学連携事業について

「稲美町と兵庫大学との連携協力に関する協定」に基づき、稲美町・兵庫大学連携運営協議会が開催され、稲美町との官学連携事業が採択されました。

この協定はまちづくりの各分野で相互に協力し、地域の活性化と相互の人材育成に寄与することを目的として、平成18年5月に締結されました。官学連携事業は平成20年度より開始され、今年度で9年目の事業です。

官学連携事業では、稲美町と兵庫大学の協働により、社会的課題や地域課題などに関連した事業を町と大学に募り、申請のあった事業について稲美町・兵庫大学連携運営協議会で協議、採択事業を選定しています。採択された事業には、事業費が交付され、年度末に研究成果を報告することとなっています。

過去の事業では「稲美町における高齢者の「暮らし」を維持するための調査研究」「祖父母を対象とした育児学習教室」「生活習慣病対策教室～肥満を改善して血圧を低下させよう～」など計25事業が行われました。

教員の研究活動ではありますが、学生も一緒に参加し、稲美町を訪問、調査や分析なども行っており、学生の良い学びの場となっています。

今年度、採択された事業は以下の4つです。

平成28年度 稲美町と兵庫大学の官学連携事業

- (1) 稲美町に在住する在日外国人を対象とした健康管理に関する研究(新規) …… 研究者名:看護学科 大植崇講師
- (2) 食事を媒体とした健康支援-高齢者を対象とした軽食講座の試み-(新規) …… 研究者名:栄養マネジメント学科 福本恭子講師
- (3) 直系家族類型国家における人口政策の社会学的研究(継続) …… 研究者名:社会福祉学科 吉原恵子教授
- (4) 人口増加対策 婚活事業(継続) …… 研究者名:稲美町 経営政策部企画課・兵庫大学学生